

みやけの風

第 154 号

平成15年(2003年)12月13日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpp.org

今年も残すところあと半月あまりとなりました。暮れは餅つきの季節です。団地や地域で、これから餅つきをすることも多いでしょう。島の方のいる団地では、例年、げんき農場のサツマや明日葉が使われて地元の方にたいへん好評とか。避難して四度目の暮れ、「例年」というほどの月日を私たちは数えてしまいました。つきたてのサツマ餅のほんのりとした甘み。島の味が懐かしいです。

みんなの声

『六本木ヒルズ』を見てきたよ！

先日、麻布区民センターで、港区社会福祉協議会主催の「講演と映画のつどい」が開催されました。

私達は、港区に避難している島民を対象にして、月二回「いきいきサロン・あしたば」を開いています。アパートの自治会集会室を借りてお茶を飲んだり、お喋りをしたり手工芸を楽しんだりしています。そして時には芝落語会等から招待を受けると、それを聴きに行ったり、お出かけもします。

今回は皆で、この講演会を聴きに出かける事にしました。出かけた人数は八名と少人数。開催場所があつた六本木付近「鳥居坂」の途中にあつて、その場所へ行くだけでも、ちょっと胸がときめきました。

映画は「ポコアポコ」。障害を持つ車椅子の女性が空き缶を集めてお金に換え、お年寄りに車椅子100台を贈った実話映画。この映画では、この女性を支えた母の想い、周囲の励ましに感動しました。そして普段何気なく使う自分たちの言葉で他人は「勇気づけられる」「希望を見つけられる」、そして「傷つく」事もあるんだと言うことを改めて考えさせられました。

講演「マムシ流こころとからだの健康法あれこれ」毒蝮三太夫の毒舌？を聴きました。とにかく、家の中に引きこもらない事、外へ出て、喜怒哀楽を感じる事、物事に感動する事が、健康でいられる秘訣なの

かなと感じて来ました。

講演会が終わって、会場を出た時に、すぐ目の前に見えたのが、「六本木ヒルズ」。

私は皆を誘ってみた。「ねえ、これから六本木を探訪して帰ろうか」「オウ、行って見るべえ」道は分からないので、背高のつぼのビルを何度も仰ぎ見ながら、目的地に向かって歩き出しました。かれこれ10分、やっと着いた時にはあたりは薄暗く、周囲のイルミネーションが妖しい光を放っていました。

「オッ！すげえなー」「なんだよ、この灯りは」「でも、どうやって入れば良いだよ」「イエー、わかんねーよ」「まあ歩いていけば、どうにかなるべーよ」こんな会話をしながら、ただウロウロ、結局一階の通路を通り抜けただけで、高級感漂う若者の街「六本木ヒルズ」を後にしました。コーヒ一杯も飲まずに、車で家路へと向かいました。途中のケヤキ通りのイルミネーションだけが、今もなお、頭の中でキラキラと輝いています。

「まあ、いいじよ、《六本木ヒルズを見てきたよ》なあんて格好良く、話の種になるじえよ」。タクシーの中での会話でした。

ジイちゃん・バアちゃんのこころの健康法を実践してきました。

(港区港南 早川 マス子)



耳 寄 り
情 報

そば打ち体験に三宅島の方をご招待

『そば打ちを体験』も3回目となりました。新しい年の初めにそば打ちを体験してみませんか？

“各日ごとに、4人1グループで5組(約20名)の方をご招待。ご希望の方は、開催日の1週間前までに、三宅島島民連絡会までお申し込みください。できれば、4人1組でお申し込みいただければと思いますが、4人集まらなければ、三宅島島民連絡会事務局で組み合わせを調整しますので、お気軽にお問合せください。

日 時：2004年 1月25日(日)
2月22日(日)

いづれも 10:00集合 10:30~14:00 昼食つきです
(ご自分で打ったそばを、お楽しみいただきます)

場 所：須黒食品物流センター2Fキッチンスタジオ
(JR南武線矢野口駅より徒歩5分)

お申し込み：三宅島島民連絡会事務局

TEL&FAX：03-3269-1243



いま、わたしたちに、できること。2004

~KOBEMEMORIAL 1.17灯りのつどい~

開催のお知らせ

三宅島災害・東京ボランティア支援センターの母体ともなっている、東京災害ボランティアネットワークでは毎年、阪神・淡路大震災の起こった1月17日に想いをいたし、今の私たちの暮らしを考えるため、防災イベントを行っています。昨年に引き続いて、有楽町東京国際フォーラムにて開催します。

いま、まさに私たちの東京で起こっている災害、三宅島噴火災害について多くの都民の皆さんと共有できるよう、三宅島のパネル展示や、語り部も行います。三宅村ゆめ農園の花鉢の配布も予定しています。

場所：東京国際フォーラム地上広場(中庭)

日時：2004年 1月17日(土) 14:00~18:00

<http://www.tosaibo.net/>

第6回神奈川サバイバルウォークのお知らせ サバイバルウォークに参加しよう!

都市部で大規模災害が発生すると、自宅に帰ることが困難になる人が多数発生することが予想されます。帰宅難民の会では、来るべき災害に備えて、「自分の身は自分で守る」もしもの時の心がけのため、徒歩帰宅訓練を行います。

今回も昨年に引き続き、三宅島支援と銘打って、一般参加費200円のうち、100円を三宅島義援金として寄付することになっています。

阪神淡路大震災の日、1月17日午前8時30分、神奈川県庁前スタート。

日 時：2004年 1月17日(土) 午前7時30分集合 8時30分スタート

場 所：神奈川県庁前

内 容：午前8時開会挨拶 準備体操 記念撮影 順次各方面別にスタート

参加費：一般 200円(内100円は三宅島義援金)

参加者感想文掲載の記録集申込者 1000円(内100円は三宅島義援金)

お問合せ：都市防災研究所 TEL：045-844-2885

帰宅難民の会 TEL：045-661-8388